

## 【仁多地域】

校区	小学校再編提案に対する意向 (20人程度の学級規模確保)	補足
布勢	同意	<p>○将来の児童数等のことを考慮すると‘やむを得ず同意する’という意見が多数であった。しかし、建設地・通学方法・安全確保等の問題が解決されていない中では全面的な合意はできない。</p> <p>○同意意見のほか、‘反対・わからない’という意見もあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少数学級・多人数学級とも長所を理解している。統合後の地域の衰退も心配。そうなるとどちらを選択すべきかわからない。</li> <li>・少人数教育での問題点が思いつかない。</li> <li>・最低限の詳細事項（安全確保・通学方法・建設地）がわからない状況では賛成しかねる。</li> <li>・住民の質問に回答がない状況では、不安で賛成できない。</li> </ul> <p><b>☆やむを得ず同意するという意見が多く‘同意する’という結論に至りましたが、上記の様に反対・わからないという意見もあるのが布勢地区の現状です。地区の皆さんの不安を解消いただけるような小学校像をご提示いただき、安心して通わせることができる子供たちにとって素晴らしい学校を創っていただくことを切に願います。</b></p> <p>～別案件～ 布勢小学校舎整備の件も、何卒早急にご配慮くださいますよう 重ねてお願い申し上げます。</p>
三成	同意	<p>「令和何年の再編なのか不透明」「統合小学校建設地の未決定」「仮設校舎の早期建設」「商工会や建設業組合からの要望書」等の課題が残るなか、純粋に「学級規模を20人程度に確保するための再編について同意いただけるか」についてだけで考えると、今後も児童の数が減少し集団活動ができにくくなる事は明らかである。協議会として「同意する」を選択する事が子供たちにとって最善の利益と考えました。優先順位を明確にして再編を進めて欲しい。</p>
高尾	同意	(報告書に補足記載はありませんでした)
亀嵩	同意	<p>学校の建設場所や統合時期、通学条件等、懸案事項が未確定のままという状況であることから、保護者の意見・要望に向き合って今後の協議を進め、子どもたちが安心して通える学校づくりを確実に進めていくことを条件として、提案に同意します。</p> <p>今後の協議の参考に、保護者アンケートの結果を添付致します。【町ホームページに掲載します】</p>
阿井	同意	<p>不明確となっている建設候補地や統合時期について、早期に決定するよう最大限の努力をお願いするとともに、より良い統合となるよう引き続き保護者をはじめ関係者との議論を深めながら事業を進めていただきたい。</p>
三沢	同意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現段階で考えられる最も早い統合時期となる令和8年4月には再編できるように進めていただきたい。</li> <li>・その他、関係保護者より意見のあった内容を別紙にまとめ、提出する。【町ホームページに掲載します】</li> </ul>

## 【横田地域】

校区	小学校再編提案に対する意向 (20人程度の学級規模確保、 現横田小敷地を統合小学校とする 令和7年4月再編)	補足
鳥上	同意	令和6年度より「1年前倒しの編入」とさせていただきます。 ・通学、通学路の問題 ・小学校跡地問題 ・前倒し編入の為、問題は山積しています。ひとつひとつご調整ください。
横田	同意	横田小学校区別協議会として議論してきた内容等については、別紙資料を添付する。 【町ホームページに掲載します】
八川	同意	・通学について、多くの保護者が不安を感じています。子供達の安全が確保されるよう、きめ細かな幅広い意見の集約を宜しくお願い致します。 ・令和4年4月以降の進め方について、保護者に事務的な負担が掛らない仕組みをつくって下さい。また一部の保護者の意見だけで決めるのではなく、きめ細やかな幅広い意見集約を基に、協議を進めて下さい。 ・奥出雲町の特長を生かした魅力的な教育についての議論がなされぬまま、児童数の論理だけで統合計画が決まりました。有識者の意見や他市町村の事例研究も含めた幅広い情報収集を基に、新しく子育て世代が移住したいと思える魅力的な学校づくりの議論を、宜しくお願い致します。
馬木	同意	(報告書に補足記載はありませんでした)